

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、耳よりな情報、どんなことでもいいのでお知らせください。
三好市 秘書人事課 ☎ 72-7646



2年連続で「志高文芸」が最優秀を受賞

今年で6回目を迎える富士正晴全国高等学校文芸誌賞の授賞式が3月19日、サンリバー大歩危で行われ、受賞者に賞状などが贈られました。同賞は三好市出身の小説家富士正晴氏の功績をたたえとともに、高校生の文芸創作活動への関心を高めようと創設されたものです。岩手県立盛岡第四高等学校の生徒が制作した「志高文芸」が2年連続で最優秀賞を受賞。優秀賞には、札幌琴似工業高校「風花舞」、盛岡第三高校「黎」、横浜サイエンスフロンティア高校「下駄箱」、筑紫女学園高校「いさらゐ」が選ばれました。



三好市学校給食センターが完成

三好市学校給食センターの竣工式が3月25日、同センターで開かれ市や学校関係者などが出席し完成を祝いました。センターは、鉄骨造2階建て、延べ1540平方メートルで、総事業費約8億8300万円。1階は調理室や食物アレルギーに対応できる調理室などを整備。2階には調理過程を見学できるスペースなどを備え、1日1500食の調理ができます。出席者は施設内を見学した後、地元食材を使ったポークカレーなどを試食しました。4月からは池田・井川全域と山城町の一部の計20幼小中学校に給食が提供されます。



フォトコンテスト最優秀賞に「燃ゆる朝」

三好市の風景を対象とした千年のかくれんぼフォトコンテストの表彰式が3月20日、かずら橋夢舞台で行われました。市内外から473点の応募があり、最優秀賞には塩塚高原で金色にたなびくススキとオレンジに輝く朝焼けの瞬間を捉えた長谷由美さん（松山市）の「燃ゆる朝」が選ばれたほか、23点の写真が入賞しました。入賞写真は今後観光パンフレットなどに活用されるほか、4月30日までかずら橋夢舞台に展示され、その後も渦の道エディや徳島阿波おどり空港などで写真展が開催される予定です。

創立75周年を記念し 生け花展 インディゴ選手と芝生で交流 三縄小にドクターヘリが着陸



華道池田司所創立75周年を記念し3月26日から2日間、嵯峨御流生け花展が池田総合体育館で開催されました。ソメイヨシノやヒガンザクラといった旬の花材や竹を使い大歩危峡を表現した作品や吉野川の春の景色をモチーフにした生け花など会員107人の個性豊かな作品約50点が展示され、訪れた来場者は、熱心に見入っていました。また、生け花体験教室や体育館前の広場では「かずら橋」や「ワラグロ」など野外作品の展示やバザーも開かれ、華やかな一日になりました。



子どもたちの運動能力の向上や親子の親睦を深めてもらおうと3月20日、「芝生で遊ぼう！親子で体力アップ」が池田球場で開催され、親子27組が参加しました。参加者は、徳島インディゴソックスの選手と一緒に、鬼ごっこやキャッチボール、ティーボールなどをして体を動かし、広い芝生の上を走り回って遊びました。最後には選手からサインボールのプレゼントもあり、大人も子どももスポーツに取り組むよい機会となり楽しい一日となったようです。



多様な職業を知り命の大切さを知ってもらおうと3月3日、三好交通安全協会三縄支部による「地域の人々を守る仕事教室」が三縄小学校で開催されました。パトカーや消防車を使って警察や消防の仕事が紹介されたほか、グラウンドには県立中央病院から飛び立って来たドクターヘリも着陸。医師や操縦士がヘリの役割や機能を児童らに説明しました。その後児童らはヘリの座席に試乗し操縦席の装備などを見学。日ごろは身近で見られる機会の少ないドクターヘリに興味津々の様子で機体を眺めていました。

タニタ社員食堂から学ぶ健康づくり

「自分の健康は自分で守り、健康寿命を延ばそう」をテーマに3月6日、三好市健康増進フォーラムが三好市保健センターで開催されました。講師を務めた株式会社タニタヘルスリンク管理栄養士の金華蓮さんは、クイズを交えながらタニタ社員食堂のまんぷく感や満足感を高めるコツを紹介。参加者に「健康づくりについて、まずは自分を知ることが大切。はかる、わかる、きづく、かわるのゴールデンサイクルを目指してほしい」と話されました。その他にも、血圧測定や脳年齢測定のコーナーなどがあり、健康について考える1日となりました。



4年ぶりに塩塚高原で野焼き

山城町の塩塚高原（標高1043メートル）で4月2日、春を告げる野焼きが4年ぶりに行われました。山頂で安全祈願の神事が行われた後、午後6時過ぎに着火。地元のホテル会とイチョウ会のメンバーや市の職員らが約3時間かけて、20ヘクタールを焼きつくしました。バチバチと音を立てるオレンジの炎は、迫力満点で、たくさんのカメラマンがシャッターを盛んに切っていました。新緑深まるこれからの季節、塩塚高原にちょっと出かけてみませんか。